

令和4年6月13日

各地区剣道連盟 殿

一般財団法人愛知県剣道連盟  
理事長 祝 要 司

## 剣道称号選考会開催について

みだしについて、下記のとおり選考会を開催しますので通知します。  
はじめて受審対象になる方には、県剣連から直接通知します。

### 記

1. 日 時 令和4年8月11日(㊦) 受付 9:15より
2. 会 場 昭和スポーツセンター  
名古屋市昭和区吹上2丁目6番15号 ☎052-733-6831
3. 対 象 剣道錬士受審者  
令和3年11月以前に六段を取得した者  
剣道教士受審者  
令和2年11月以前に錬士七段を取得した者
4. 審査料 錬士 19,800円 教士 27,500円
5. その他 竹刀・剣道具・木刀・審判旗を持参すること。
6. 申し込み 県剣連に直接申し込む。(持参か現金書留に限る)  
〒453-0035 名古屋市中村区十王町11-22  
一般財団法人 愛知県剣道連盟 ☎052-481-0093
7. 締 切 り 令和4年7月29日(金)

- ①審査申し込み用紙(全剣連指錠)に、審査料を添えて申し込む。  
教士号受審者は、写真が必要です。
- ②受審者は論文を上記締切日(7/29)までに県剣連に送付すること。  
※今回の教士審査は、筆記試験ではなく論文の提出です。
- ③その他、詳細については、全剣連発行の開催要項を熟読のうえ、  
遺漏無いよう手続をしてください。申込用紙、論文封筒の書き方  
にもご留意ください。

以上

申請番号

全剣連称号・段位様式第 5 号

年 月 日

\*都道府県剣道連盟で記入する。

\*申請番号は若年順に記入する。

- 1. 剣道
- 2. 居合道
- 3. 杖道

### 錬士 受審申請書 (本人用)

\*該当するものに○印をする。

(申請都道府県剣道連盟) 一般財団法人愛知県剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段級位審査規則[第11条第1項]に基づき、  
道 錬士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

フリガナ

1 受審者氏名

(旧姓)

フリガナ

2 生年月日

年	月	日	生	年齢	満	歳
---	---	---	---	----	---	---

3 性別

男 ・ 女

4 取得称号・段位

取得年月  
登録県名

段 位	段
年 月	
登録県名	

5 全剣連番号

6 住所

7 電話番号

	携帯番号	
--	------	--

8 職業

9 全剣連社会体育  
中級認定年月

年	月	認定
---	---	----

※認定者のみ記入。

申請番号

全剣連称号・段位様式第 4 号  
年 月 日

\*都道府県剣道連盟で記入する。  
\*申請番号は若年順に記入する。

- 1. 剣道
- 2. 居合道
- 3. 杖道

### 教士 受審申請書 (本人用)

※ 試験会場

\*該当するものに○印をする。

※社会体育上級認定者（追認者除く）は  
上記試験会場の記入は不要。

(申請都道府県剣道連盟) 一般財団法人愛知県剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段級位審査規則[第11条第1項]に基づき、  
道 教士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

フリガナ

フリガナ

1 受審者氏名

(旧姓)

2 生年月日

年 月 日 生	年齢 満	歳
---------	------	---

3 性別

男 ・ 女

4 取得称号・段位  
取得年月  
登録県名

称号	錬士	段位	段
年 月		年 月	
登録県名		登録県名	

顔写真を貼っ  
てから提出し  
てください  
(3 cm × 4 cm)

5 全剣連番号

6 住所

7 電話番号

	携帯番号	
--	------	--

8 職業

現職		前職	
----	--	----	--

※出来るだけ具体的にお書きください。(無職の方は前職を記入)

9 全剣連社会体育  
上級認定年月

年 月 認定

※上級認定者のみ記入

[剣 歴] ※居合道は居合道歴、杖道は杖道歴を記入する。

受審称号

# 受審者確認票

士

所属地区名

剣道連盟

氏名

年齢

選考当日の体温

緊急時連絡先電話番号

## 剣道称号選考会 受審者心得 (新型コロナウイルス感染症対策)

- ◎選考会当日、家で必ず検温を行い、発熱の場合は自宅で安静待機してください。当日、会場に入る際に検温を実施します。37.5度以上の体温がある方や平熱であっても直近一週間以内に風邪の症状のある方は入場できません。
- ◎受審者は「受審者確認票」を忘れずに携行してください。家を出る時から必ずマスクを着用してください。
- ◎受審者以外の方は選考会場のある施設内には入場しないでください。
- ◎施設入口では各々2m以上の間隔をとって並んでください。
- ◎受審者は入館したら、観覧席で待機してください。観覧席では隣と一席空けて座り、密にならないように留意してください。本部から指示があるまで観覧席で待機をお願いいたします。
- ◎着替えは、できるだけ自宅で済ませて来場してください。会場施設の更衣室を利用する場合は、少人数しか入れませんので、係員の指示に従って交代で使用してください。
- ◎受審者は靴入れ用の袋を持参し、各自で靴の管理をしてください。会場以外では裸足で移動しないこと。会場内に入出入りする時は、足の消毒除菌をしてください。簡易消毒液や除菌シート等は各自持参することが望ましい。
- ◎選考前及び選考後に、手洗い、アルコールによる手指の消毒除菌を行ってください。
- ◎選考会において、受審者は面マスク及びシールドを必ず着用してください。
- ◎試合または稽古において、鏝ぜり合いにならないように心がけること。鏝ぜり合いになったときはお互いに速やかに解消するか、一呼吸以内に引き技を出すようにしてください。
- ◎日本剣道形において、受審者は個人それぞれに合ったマスクを必ず着用してください。また、木刀を必ず持参してください。木刀の貸し借りは禁止です。
- ◎自分用の審判旗を必ず持参してください。現在、愛知県の大会では審判員が自分の審判旗を持参して審判を行うことになっています。
- ◎いかなるゴミも必ず自分で持ち帰ること。施設内のゴミ箱に捨てることは禁止です。

以上

## 剣道称号「錬士」審査会要項

全日本剣道連盟

### 1. 申込対象者

- (1) 剣道六段受有者で、受有後1年以上を経過（令和3年11月30日以前に取得）した者。
- (2) 剣道五段受有者で、受有後10年以上を経過（平成24年11月30日以前に取得）し、かつ、年齢60歳以上の者（称号・段級位審査規則第11条2項による特例）。

### 2. 申込方法

- (1) 受審希望者は、所定の錬士受審申請書に小論文を添え、都道府県剣連に提出する。
- (2) 年齢基準は審査当日（11月18日）とする。

### 3. 都道府県剣連の推薦

- (1) 申込者が提出した、錬士受審申請書と小論文を受理する。

#### 小論文の内容

- ① 課題 平成19年3月14日制定の「剣道指導の心構え」の要点を記し、それをふまえたうえでのあなたの剣道修業について述べなさい。
- ② 字数 400字以上800字以内。
- ③ 用紙 400字詰め原稿用紙（市販のB4縦書き）用紙1～4行目に表題と登録都道府県・氏名を記し、5行目2段目より書くこと。必ずボールペンまたは万年筆を使用すること。2枚の原稿用紙は右上ホッチキスで止めること。（凡例参照）
- ④ 提出 封筒長3（長さが23.5cm・幅が12cm）の表に「剣道称号錬士受審」、裏に登録都道府県と氏名を表記し封印したもの。

- (2) 都道府県剣連会長は、申込者が規則第10条第1号の付与基準に該当し、かつ、実施要領の「錬士を受審しようとする者の備えるべき要件」（①～③）を満たしていると認めた場合、全剣連会長に候補者として推薦する。なお規則第11条第2項の特例による推薦は特に厳選のこと。
- (3) 推薦方法は、候補者推薦書を作成して、受理した受審申請書と小論文（封印のまま）を添えて全剣連に送付する。

### 4. 申込締切 令和4年7月29日（金）

### 5. 申込先

〒453-0035 名古屋市中村区十王町11-22

一般財団法人愛知県剣道連盟 電話 052-481-0093

### 6. 審査の方法

#### (1) 小論文の審査

課題に対して適切な内容でまとめられているか、剣道に対する受け止め方と文章の表現能力等について審査を行う。

(2) 審査会による審査

小論文を採点のうえ審査会に付議して合否を決定する。

7. 審査会期日 令和4年11月18日(金) ※愛知県選考会は8月11日に実施。

8. 審査料

錬士 19,800円

※7/29までに直接事務所に持参するか、現金書留で郵送してください。

9. 合格発表

審査終了後、合格者決定通知と証書を合格者の登録都道府県剣連に送付するほか、後日、全剣連月刊「剣窓」令和5年1月号および全剣連ホームページ(<https://www.kendo.or.jp/>)に合格者の氏名を掲載する。

10. 個人情報保護法への対応

※ 以下を周知して下さい。

参加者の個人情報(登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等)は、全日本剣道連盟および地方代表団体(各都道府県剣道連盟)が行事運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがある。更に、普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。





## 剣道称号「教士」審査会要項

全日本剣道連盟

### 1. 申込対象者

剣道錬士七段受有者で、七段受有後2年以上を経過（令和2年11月30日以前に取得）した者。

### 2. 申込方法

- (1) 受審希望者は、所定の教士受審申請書に小論文を添え、都道府県剣連に提出する。
- (2) 年齢基準は審査当日（11月18日）とする。

### 3. 都道府県剣連の推薦

- (1) 申込者が提出した、教士受審申請書と小論文を受理する。
- (2) 都道府県剣連会長は、申込者が称号・段級位審査規則第10条第2号の付与基準に該当し、かつ、称号・段位審査実施要領の「教士を受審しようとする者の備えるべき要件」①～③を満たしていると認めた場合、全剣連会長に候補者として推薦する。
- (3) 推薦方法は、候補者推薦書を作成して、受理した受審申請書と小論文（封印のまま）を添えて全剣連に送付する。

### 4. 申込締切 令和4年7月29日（金）

### 5. 申込先

〒453-0035 名古屋市中村区十王町11-22

一般財団法人愛知県剣道連盟 電話 052-481-0093

### 6. 審査の方法

この度、コロナウイルス感染拡大防止や被害の減少に協力するため、試験会場での称号教士筆記試験を中止し、下記の通り課題に対する小論文提出の形式で実施し、小論文を採点のうえ審査会に付議して合否を決定する。

課題・書き方および提出方法

- (1) 剣道の課題 「剣道指導者としてのあり方」  
※再受審者についても上記課題の小論文提出といたします。
- (2) 字数 800字以上1,200字以内
- (3) 用紙 400字詰め原稿用紙（市販のB4縦書き）
- (4) 書き方 用紙1～3行目に表題と登録都道府県・氏名を記し、4行目2段目より書くこと。必ずボールペンまたは万年筆を使用すること。原稿用紙の右上をホチキスで止めること。
- (5) 提出方法 封筒長3を使用し、表に「剣道称号教士受審」、裏に登録都道府県と氏名を表記し封印したものを登録剣道連盟へ提出すること。

### 7. 審査会期日 令和4年11月18日（金） ※愛知県選考会は8/11に実施。

## 8. 審査料

教士 27,500円

※7/29 までに直接事務所に持参するか、現金書留で郵送してください。

## 9. 合格発表

審査終了後、合格者決定通知と証書を合格者の登録都道府県剣連に送付するほか、後日、全剣連月刊「剣窓」令和5年1月号および全剣連ホームページ (<https://www.kendo.or.jp/>) に合格者の氏名を掲載する。

## 10. 個人情報保護法への対応

※ 以下を周知して下さい。

参加者の個人情報（登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等）は、全日本剣道連盟および地方代表団体（各都道府県剣道連盟）が行事運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがある。更に、普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。